

# 無人内見に対応し予約件数12%増

## スマートロック 効果検証



市販されている主なスマートロック一覧

メーカー名	商品名	解錠の方法	通信方法	オートロック	設置方法	電源	遠隔操作	実勢価格
ライナフ	NinjaLock2 (ニンジャロック)	スマホアプリ、(別売のkeypad使用で暗証番号、ICカードも可)	Bluetooth	可	個人で設置(強力両面テープで固定)	単3型電池	不可	5万1480円(税込み)
ユーエムイー	LINKEY (リンキー)	暗証番号、ICカード	Bluetooth	可	個人(シリンダー取り付け型)	単3型電池	可	4万9800円(税込み)
セリユール	DECIMEL (デシメル)	スマホアプリ、暗証番号、ICカード	Bluetooth	可	業者による工事が必要	単3型電池	可	7万5600円(工事費・税込)
Qrio	Qrio Smart Lock (キュリオスマートロック)	スマホアプリ	Bluetooth	可	個人で設置(粘着シートで固定)	単3型電池	別売のQrio Hub使用で可	1万9440円(税込み)
Akerun	Akerun Smart Lock Robot (アケルンスマートロック・ロボット)	スマホアプリ	Bluetooth	可	個人で設置(両面テープで固定)	単3型電池	不可	3万8880円(税込み)

**新築マンションへの設置要望が増加**  
AI(人工知能)やIoTモノのインターネット技術を活用して便利な生活を実現するスマートホーム。この分野は動きが見られ、そのなか

民泊などで既に活用され、賃貸業界でも鍵管理の業務効率化の手段として普及が進んでいるスマートロック。また導入に対して様子見の不動産会社も多い中で内見が増えた「事務所の鍵管理がなくなった」「具体的な効果も出始めている。メーカーと導入企業からスマートロックの現状および活用事例を聞き、その効果を探った。

《スマートロック》  
スマートフォンのアプリやICカード、もしくはタッチパネルに暗証番号を入力することで解錠ができる鍵。扉に穴などを開けずに既存の鍵に取り付けるタイプの機種が多い。オートロック機能を搭載したものが大半で、入室記録がデータとして蓄積されるため、セキュリティ面でも安全性が高い。

2014年には国内だけで5000億円規模の市場に成長するとみられており、家電業界やIT業界が続々と新製品を投入している。賃貸住宅業界でもこれらを業務効率化などに活用しようという動きが見られ、そのなか

たもので、雨風や結露からの自然故障に対する強度を徹底的に高めている。同社は6月13、14日に開催された賃貸住宅フェアにもブースを出展。そこでこの反響も上々で、会場販売用に確保していた300台をほぼ初日だけで完売したという。内野雅和社長は「インター

ネットマンションが浸透して、新築併せて導入したいという業者が多くなった」と、昨今の追い風要因を語る。

「異業種との協業でニーズに応える」  
いる地方の業者からの反響も大きく、それが販売数にも反映されている。弊社ではエントリーの解錠システムも提供しており、LINKEY Yと併せればエントリー内見サービスを提供するサービスとパートナーシップを組んでおり、この6月に民泊新法が施行されたこともあって、他社とのチームワークも増えているが、賃貸も増えているが、賃貸放したい不動産業界の範囲が広範囲に及んでニーズに応えていく。



ユーエムイー(東京都港区)内野雅和社長(49)

スマートロックは民泊のニーズが高く、この6月に民泊新法が施行されたこともあって、他社とのチームワークも増えているが、賃貸放したい不動産業界の範囲が広範囲に及んでニーズに応えていく。